

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年11月17日 (2011.11.17)

【公開番号】特開2010-87902(P2010-87902A)

【公開日】平成22年4月15日 (2010.4.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-015

【出願番号】特願2008-255537(P2008-255537)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/232 Z

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月29日 (2011.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被写体を撮像して得られた撮像画像にキャラクタ画像を合成して合成画像を生成する撮像装置であって、

被写体を撮像して撮像画像を生成する撮像手段と、

三次元の仮想空間上のキャラクタのCGを生成するためのCG生成情報を記憶するCG生成情報記憶手段と、

前記CG生成情報記憶手段に記憶されているキャラクタ情報を読み出し、当該読み出したキャラクタ情報からCGを生成するCG生成手段と、

前記CG生成手段により生成されたCGを修正するための修正情報を取得する修正情報取得手段と、

前記修正情報取得手段により取得された修正情報に基づいて、前記CG生成手段により生成されたCGを修正するCG修正手段と、

前記CG修正手段により修正されたCGからキャラクタ画像を生成するキャラクタ画像生成手段と、

前記撮像手段により撮像された撮像画像に前記キャラクタ画像生成手段により生成されたキャラクタ画像を合成して合成画像を生成する合成手段と、

を備える、ことを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記修正情報取得手段は、

撮像時刻、撮像装置の位置、撮像装置の周囲の温度、撮像装置の周囲の湿度、撮像装置の周囲の塵の量、撮像装置の周囲の気圧、若しくは、撮像装置の周囲の音の少なくとも 1 つを測定するセンサを備え、

当該センサが測定した値を修正情報として取得する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記修正情報取得手段は、前記撮像手段が被写体を撮像する際のシャッター速度若しくは絞り値を修正情報として取得する、

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記合成手段が合成した合成画像を表示する表示手段と、  
前記合成手段が合成した合成画像を記憶する合成画像記憶手段と、  
をさらに備え、

前記 CG 修正手段は、前記表示手段に表示される合成画像に合成されるキャラクタ画像と、前記合成画像記憶手段に記憶される合成画像に合成されるキャラクタ画像とが異なるキャラクタ画像となるように CG を修正する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記 CG 修正手段がどのように CG を修正したかを示す修正履歴を記憶する修正履歴記憶手段、をさらに備え、

前記 CG 修正手段は、前記修正履歴記憶手段に記憶された修正履歴に基づいて、CG を修正する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

コンピュータを、被写体を撮像して得られた撮像画像にキャラクタ画像を合成して合成画像を生成する撮像装置として機能させるためのプログラムであって、

当該撮像装置は、

被写体を撮像して撮像画像を生成する撮像手段と、

三次元の仮想空間上のキャラクタの CG を生成するための CG 生成情報を記憶する CG 生成情報記憶手段と、

を備え、

当該プログラムは、当該コンピュータを、

前記 CG 生成情報記憶手段に記憶されているキャラクタ情報を読み出し、当該読み出したキャラクタ情報から CG を生成する CG 生成手段、

前記 CG 生成手段により生成された CG を修正するための修正情報を取得する修正情報取得手段、

前記修正情報取得手段により取得された修正情報に基づいて、前記 CG 生成手段により生成された CG を修正する CG 修正手段、

前記 CG 修正手段により修正された CG からキャラクタ画像を生成するキャラクタ画像生成手段、

前記撮像手段により撮像された撮像画像に前記キャラクタ画像生成手段により生成されたキャラクタ画像を合成して合成画像を生成する合成手段、

として機能させる、ことを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

前記修正情報取得手段は、

撮像時刻、撮像装置の位置、撮像装置の周囲の温度、撮像装置の周囲の湿度、撮像装置の周囲の塵の量、撮像装置の周囲の気圧、若しくは、撮像装置の周囲の音の少なくとも 1 つを測定するセンサを備え、

当該センサが測定した値を修正情報として取得してもよい。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】